

## 全校朝会の話 7月1日(月)

7月3日から変わるものはなんだか分かりますか。お札が変わります。今まで一万円札は福沢諭吉でしたが、今日から渋沢栄一という人になります。渋沢栄一は、27歳の時にヨーロッパに渡って、外国の制度を学んで、明治の国作りに活躍しました。裏は東京駅が描かれています。

五千円札は、津田梅子という人になります。津田梅子は、6歳の時に日本初の女子留学生として、アメリカに行って17歳で日本戻ってきます。女性の教育に力を注いで、現在の津田塾大学を作りました。裏は、ふじの花が描かれています。

千円札は、現在の野口英世から北里柴三郎という人になります。北里柴三郎という人は、日本医学の父と言われている微生物学者です。ドイツの大学で医学を学び、伝染病予防などの研究をしていました。裏は、葛飾北斎が描いた富士山と波の絵が描かれています。みんな外国で学んだのですね。

なぜ、お札が変わると思いますか。それは、にせ札防止のため約20年ごとに変更になっています。偽造されないようにたくさん工夫がしてあります。見る角度によって、人物が回転したり、日本の文字が浮かび上がったりします。

今までのお札も使えますので、安心してください。

今日は、新しいお札についてのお話でした。